

「お客さま本位の業務運営」の取組状況

2024年6月



私たちは「つなぐ」力で地域の未来をつむぎます

1. 群馬銀行グループの取組方針

- ・「お客さま本位の業務運営」に関する取組方針 2

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的 K P I）

- （1）お客さまの最善の利益の実現 3
- （2）お客さまのお役に立つ商品・サービスの選定 6
- （3）手数料等の透明性向上 9
- （4）重要な情報のわかりやすい提供 10
- （5）お客さまにふさわしい商品・サービスの提供 13
- （6）人材育成・評価 18

3. 販売会社における比較可能な共通 K P I

- （1）投資信託の比較可能な共通KPI
 - ・投資信託の運用損益別顧客比率 19
 - ・投資信託の預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン 20
- （2）外貨建保険の比較可能な共通KPI
 - ・外貨建保険の運用評価別顧客比率 22
 - ・外貨建保険の銘柄別のコスト・リターン 23
- 【参考】「顧客本位の業務運営に関する原則」と「取組状況」との対応関係 25

1. 群馬銀行グループの取組方針

「お客さま本位の業務運営」に関する取組方針

1.はじめに

群馬銀行およびぐんぎん証券(以下、群馬銀行グループ)は、「企業理念」において、「地域社会の発展を常に考え行動すること」「お客さまとの創造的な関係を深めること」を掲げています。また、パーパス「私たちは『つなぐ』力で地域の未来をつむぎます」に基づき社会やお客さまの課題解決(社会的価値)に積極的に取組み、その結果として適正な利益を上げて(経済的価値)いくことで、ともに持続的に成長していくことを目指します。こうした企業理念やパーパスを踏まえ、以下の方針に基づき、金融サービスの向上に取組んでいきます。

2.お客さまの最善の利益の実現

- (1)群馬銀行グループは、企業理念やパーパスに基づき、お客さまにとって何が最適な商品・サービスなのかを考え、お客さまの最善の利益実現を図ります。
- (2)お客さまの最善の利益の実現を図るため、群馬銀行は、お客さまのライフステージに応じて発生する様々なニーズに対する包括的なサポートを行う役割を担い、ぐんぎん証券は主に資産運用ニーズに対するサポートを行う役割を担います。

3.お客さまのお役に立つ商品・サービスの選定

新たに取扱う商品・サービスの選定や、お客さまへのご提案にあたっては、受け取る手数料等の多寡や商品・サービス提供会社との関係に捉われず、「お客さまに最もふさわしい商品・サービスは何か」を判断基準とします。

4.手数料等の透明性向上

お客さまが商品・サービスを選ぶ際の判断材料となるよう、商品・サービスごとの手数料等の透明性向上を図るとともに、お客さまにご理解いただけるよう丁寧な説明を行います。

5.重要な情報のわかりやすい提供

- (1)商品・サービスに関する情報を提供する際には、ITツールなどを活用し、商品・サービスの基本的なリターン、損失その他のリスク、取引条件等を含めわかりやすく説明します。
- (2)お客さまが、ご自身の判断でニーズに合った商品・サービスを選択していただけるよう、明確、平易であり、誤解を招くことのない誠実な内容の情報提供を行います。

6.お客さまにふさわしい商品・サービスの提供

- (1)お客さまの知識、経験、財産の状況、お取引の目的やニーズに合わせて、グループ一体となって最適な商品・サービスを提案します。
- (2)地域の皆さまの金融リテラシー向上のため、金融・経済に関する情報提供を積極的に行います。
- (3)マーケット環境やお客さまの運用状況等をはじめ、お客さまの投資判断に必要な情報を提供するなど、適時適切なフォローアップを行います。

7.人材育成・評価

お客さまの多様なニーズに対し、最適なコンサルティングを提供するため、研修の充実や資格取得支援を通して、専門知識と高度な提案力を兼ね備えた人材の育成に努めるとともに、従業員の適切な評価を大切にします。

2017年6月16日 制定
2019年6月28日 改定
2022年6月30日 改定
2023年6月30日 改定

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的KPI）

原則2

原則7

（1）お客さまの最善の利益の実現

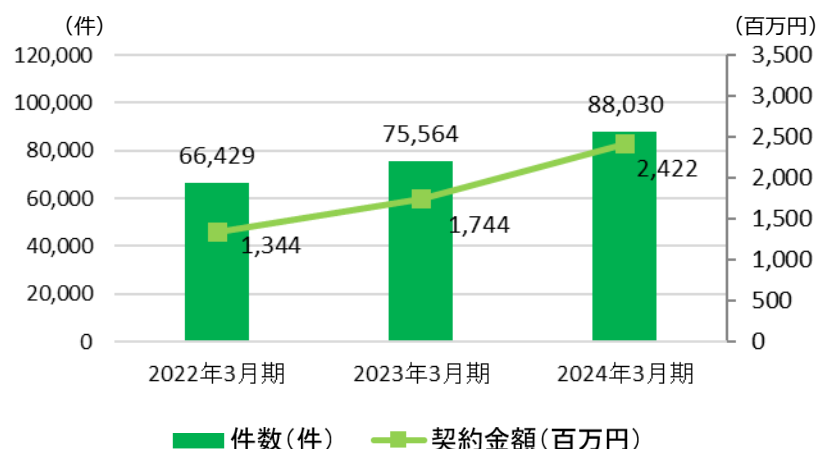
■ アクションプラン

- ・当行が考えるお客さまの最善の利益とは「お客さまのライフステージに応じて発生する資産形成・資産運用・資産承継やリスクへの備えなど様々なニーズに対し、高い専門性と職業倫理を持って、お客さま一人ひとりのニーズに合った商品・サービスの提供を行い、お客さまにご満足いただくこと」です。

● 具体的な取組み

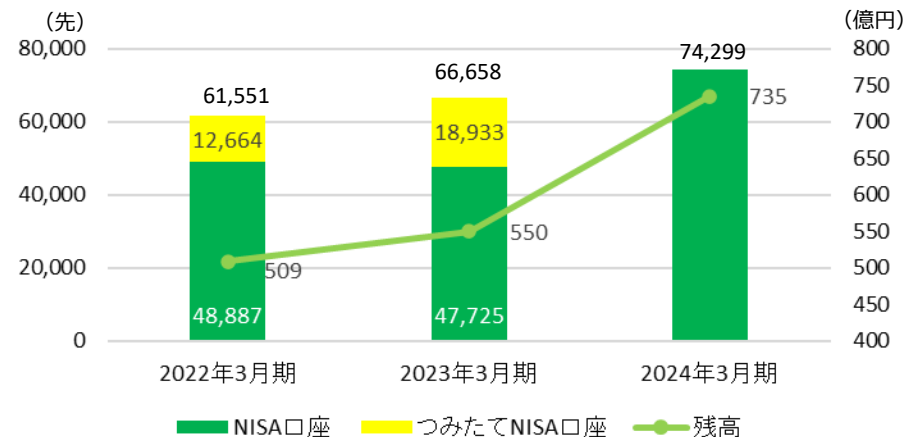
- ・資産形成層向けには、NISAや積立商品など長期・積立・分散投資によるリスクを抑制したご提案により、安定的な資産形成の実現を支援します。（成果指標①②）

【積立投信契約件数・契約金額】（成果指標①）



住宅ローンのご契約者さまや、NISA口座を保有される資産形成層のお客さまにご案内し、積立投信の件数および契約額が堅調に推移しています。

【NISA口座先数・口座残高】（成果指標②）



NISA口座は74,299口座となり、前期比7,641口座増加しました。2024年から新制度開始による非課税枠の拡大をうけ、NISA口座残高も前期比185億円増加しています。
新NISA制度では、一般・つみたてNISAの区分がなくなりました。

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的KPI）

原則2

原則7

（1）お客さまの最善の利益の実現

■ アクションプラン

- ・お客さまの最善の利益の実現のため、当行はお客さまとの対話やヒアリングを通じてニーズを深掘りし、課題解決に向けたアドバイスや商品・サービスの提案を行います。

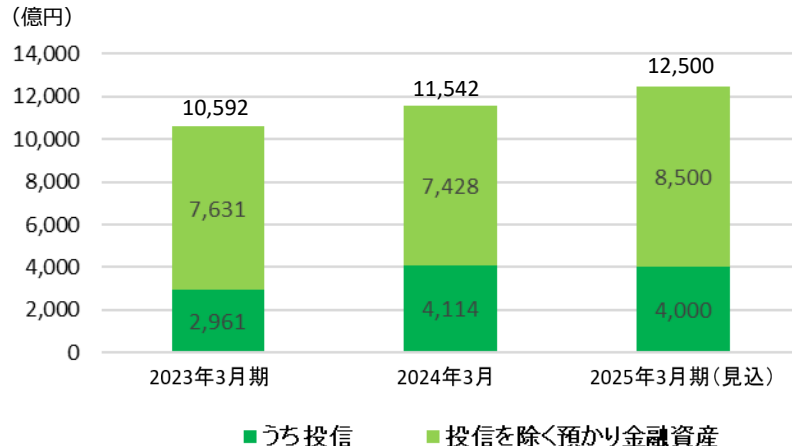
● 具体的な取組み

- ・お客さま一人ひとりのニーズに合った商品・サービスをご案内し、預かり金融資産残高は着実に増加しています。

（成果指標③）

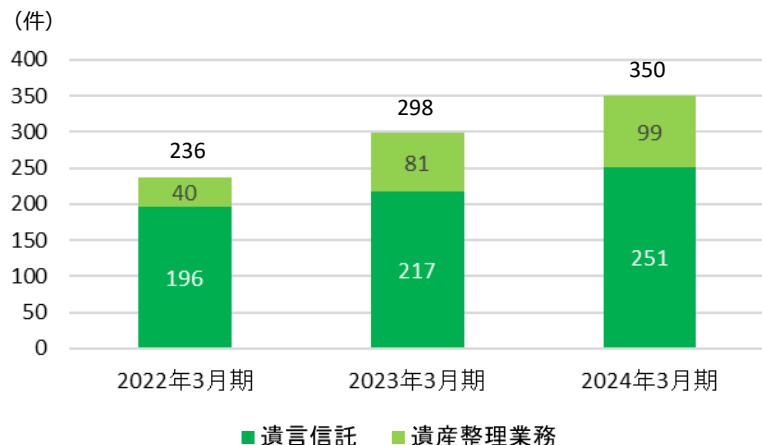
- ・相続・遺言など次世代へ「遺す」・「つなぐ」ニーズのあるお客さま向けには、本部のプライベートバンキングアドバイザーや資産承継アドバイザーなど本部スタッフがコンサルティングを行い、お客さまの課題解決を図ります。（成果指標④）

【預かり金融資産残高】（成果指標③）



お客さまのライフステージに合わせた、長期的・安定的な運用のご提案を行っており、預かり金融資産残高は、前期比950億円増加しています。

【相続関連業務成約件数】（成果指標④）



高齢化社会を背景に、資産を円滑に次世代へつなぐニーズが高まるなか、お客さまの想いに寄り添ったコンサルティングを実施しています。取扱件数は350件となりました。

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的 K P I）

原則2

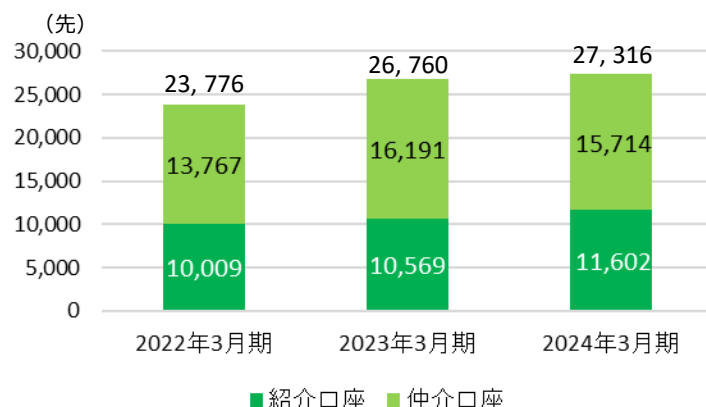
原則7

（1）お客さまの最善の利益の実現

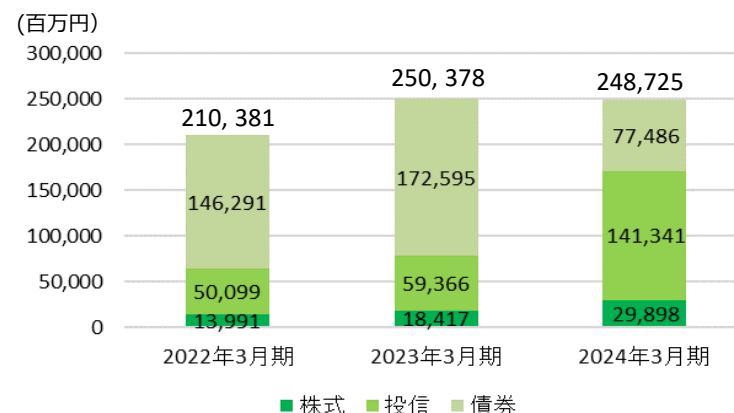
● 具体的な取組み

- 銀行で取扱いできない多様な商品ニーズがあるお客さまには、ぐんぎん証券を紹介し、ご要望にお応えします。
（成果指標⑤⑥）

【証券子会社口座開設数】（成果指標⑤）



【証券子会社残高】（成果指標⑥）



投資信託や債券・株式等、豊富な商品ラインアップに基づき、お客さまのニーズやポートフォリオの状況等を確認しながら最適な商品をご提案しています。

■ アクションプラン

- 「お客さま本位の業務運営」に関する取組方針について、企業文化として定着を図るため、当行の経営陣により各種会議等を通じて全役職員に対して周知を行います。

【「お客さま本位の業務運営」定着に向けた取組】

- お客さま本位の営業活動の実践に向けて、研修時の内容確認や動画教材による視聴など、行内での周知徹底を図っています。

【業績評価】

- 営業店の業績表彰は、「パーパス実現に向けた活動（残高、積立投信、平準払型保険、相続関連業務等）」、「収益」で構成され、収益獲得のみにとらわれないような体系としており、販売額による評価は廃止しています。

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的 K P I）

原則3

（2）お客さまのお役に立つ商品・サービスの選定

■ アクションプラン

- ・新たに取扱う商品・サービスの選定において、お客さまの最善の利益の実現に資するものなのかを検討するなど、お客さま本位の観点に立った、透明性の高い選定プロセスを取り入れます。
- ・お客さまのニーズに合った最適な商品・サービスを提案するための体制を、全行一体となって整備します。

● 具体的な取組み

- ・運用のご相談においては、お客さまのニーズを的確に把握し、知識・投資経験・投資目的・資産状況・リスク許容度・ライフプラン等を十分に理解したうえで、適切な商品・サービスを提案します。
- ・投資信託の新商品の導入時に、外部の投信評価会社から公表されているデータを参照し、想定されるリスク・リターンや手数料率等が、同一カテゴリーの商品と比較して適切であることを検証しております。
- ・外部評価機関による取扱商品のラインアップ分析・評価を定期的の実施し、商品ラインアップの見直し等に活用しています。
- ・当行は、系列運用会社（スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社）が提供する商品以外も含めて、幅広い商品ラインアップの中からお客さまに合った商品をご提案しております。（**成果指標⑦⑧⑨⑩**）

【投資信託販売額 上位5商品およびバランスファンド商品】

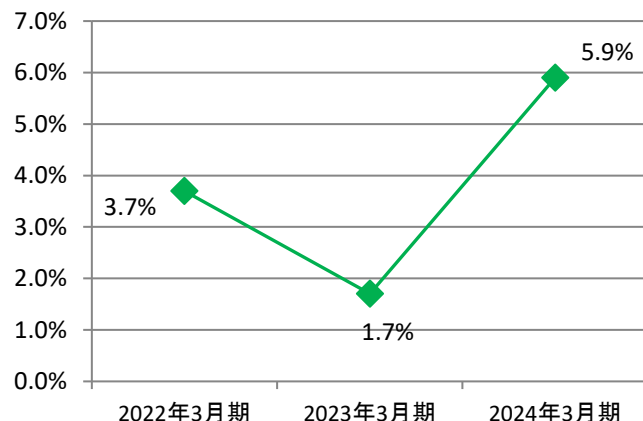
	順位	商品名（対面）	バランスファンド	商品名（ネット）	バランスファンド
2024年 3月期	1	ワンロード2023-06		日経225ノーロード	
	2	年金ぶらす	○	SMTグローバル株式インデックス	
	3	米国株式配当貴族（年4回決算型）		米国株式配当貴族（年4回決算型）	
	4	デンバガー・ハンターB（ヘッジなし）		ダウ・ジョーンズ インデックス	
	5	SMTグローバル債券インデックス		デンバガー・ハンターB（ヘッジなし）	
2023年 3月期	1	ブルー・アース（為替ヘッジなし）	○	日経225ノーロード	
	2	米国株式配当貴族（年4回決算型）		ダウ・ジョーンズ インデックス	
	3	投資のソムリエ	○	SMT J-REITインデックス	
	4	デンバガー・ハンターB（ヘッジなし）		SMTグローバル株式インデックス	
	5	クアトロ	○	米国株式配当貴族（年4回決算型）	
2022年 3月期	1	投資のソムリエ	○	日経225ノーロード	
	2	ブルー・アース（為替ヘッジなし）	○	ダウ・ジョーンズ インデックス	
	3	脱炭素関連世界株式		SMT J-REITインデックス	
	4	ポジティブ・チェンジ		脱炭素関連世界株式	
	5	みらいコネクト		投資のソムリエ	○

※投資信託のご購入は個人のお客さまのみを対象としています。

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的 K P I）

原則3

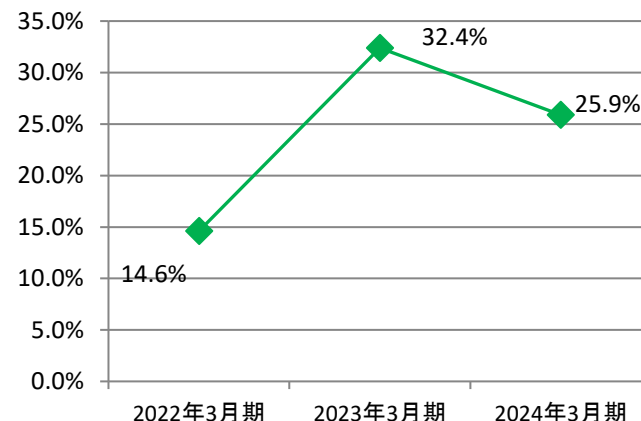
【投資信託販売額における系列運用会社商品比率】（成果指標⑦）



※投資信託のご購入は個人のお客さまのみを対象としています。
※系列運用会社：ソフィア・アセットマネジメント㈱

系列運用会社の投資信託新商品の販売が増加したため、前期比 +4.2%増加しました。

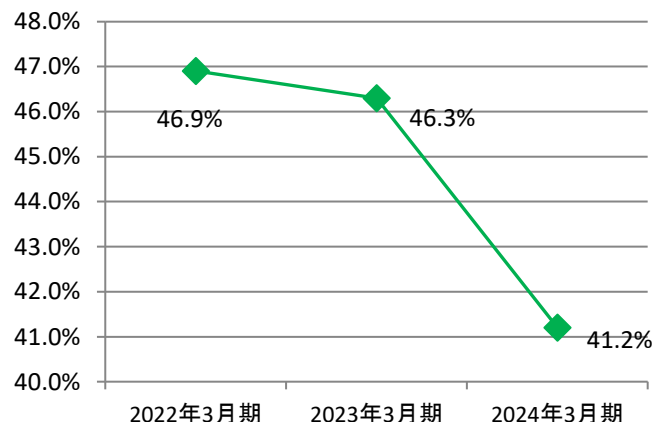
【投資信託販売額における積立投信販売額比率】（成果指標⑧）



※投資信託のご購入は個人のお客さまのみを対象としています。

長期分散投資が可能な商品として積立投信をご案内しています。投資信託全体の販売が増加したことにより、積立投信の比率は低下し、積立投信比率は25.9%となりました。

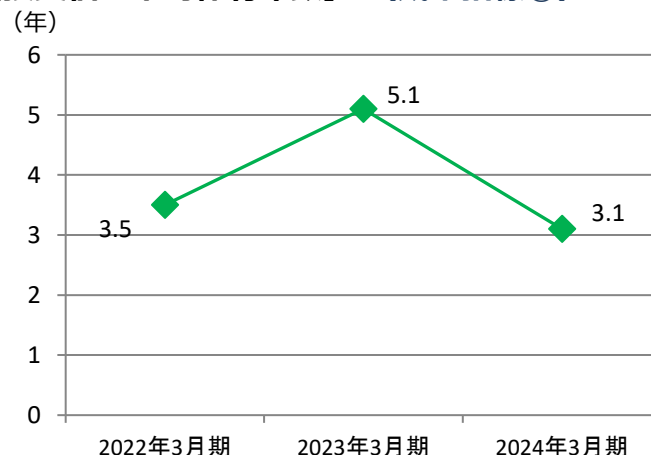
【投資信託残高におけるバランス型商品比率】（成果指標⑨）



※投資信託のご購入は個人のお客さまのみを対象としています。

主に外国株式で運用する商品の販売が伸びたため、前期比 ▲5.1%低下しました。

【投資信託平均保有年数】（成果指標⑩）



※平均保有年数：平均残高（（前年度末残高＋年度末残高）÷2）÷年間解約額

マーケット環境の好転を背景とした利益拡大と、既存NISAの非課税期間終了に伴う投資信託の解約が増加し、平均保有期間は前期に比べ、▲2.0年と短期化しました。

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的 K P I）

原則3

● 具体的な取組み

- ・お客さまの多様なニーズにお応えできるよう、投資信託・生命保険ともに、幅広い商品ラインアップを整備しております。（成果指標⑪⑫）

【投資信託取扱商品ラインアップ数】（成果指標⑪）

カテゴリー			群馬銀行		ぐんぎん証券	
			取扱商品数	比率	取扱商品数	比率
追加型	債券	国内債券	1	1.5%	1	0.6%
		海外債券	5	7.6%	25	15.7%
	株式	国内株式	2	3.0%	11	6.9%
		海外株式	26	39.4%	73	45.9%
	リート	国内リート	2	3.0%	4	2.5%
		海外リート	3	4.5%	10	6.3%
	バランス	バランス	17	25.8%	18	11.3%
		バランス（ラップ型）	0	0.0%	6	3.8%
	レバレッジ	レバレッジ	0	0.0%	5	3.1%
	その他	その他	2	3.0%	0	0.0%
	NISA専用	つみたて投資枠	8	12.1%	6	3.8%
合計			66	100.0%	159	100.0%

※単位型投資信託、インターネット専用の投資信託は除く。同じ投資信託で、コースやヘッジ有無、決算期間の異なるものは分けて計算。

【生命保険取扱商品ラインアップ数】（成果指標⑫）

カテゴリー	取扱商品数	比率	カテゴリー	取扱商品数	比率
一時払個人年金保険（円建）	5	9.1%	介護保険（平準払）	2	3.6%
一時払個人年金保険（外貨建）	5	9.1%	収入保障保険	2	3.6%
一時払終身保険（円建）	7	12.7%	学資保険	1	1.8%
一時払終身保険（外貨建）	14	25.5%	医療保険	5	9.1%
一時払介護年金保険（円建）	1	1.8%	がん保険	4	7.3%
個人年金保険（平準払）	3	5.5%	認知症保険	1	1.8%
終身保険（平準払）	5	9.1%	合計	55	100.0%

※1つの商品で円建て取扱い・外貨建て取扱いのあるものはそれぞれで計算。

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的KPI）

原則4

（３）手数料等の透明性向上

■ アクションプラン

- ・お客さまにご負担いただく手数料等については、手数料水準の基本的な考え方を明確にし、購入時の手数料や継続保有時に発生する手数料などを重要情報シートや契約締結前交付書面などで、お客さまにご理解いただけるようわかりやすく説明します。
 - 具体的な取組み
 - ・投資信託の手数料を分かりやすく説明する資料として「投資信託における主なご提供サービスとお客さまが負担する費用について」（「投資信託ラインアップ」販売用資料に掲載）をご用意しております。当行が販売会社として受取る手数料水準の基本的な考え方を示すとともに、購入時の手数料やご契約の継続保有時に発生する手数料についてもお客さまにご理解いただけるよう、分かりやすく説明します。
- また「投資信託ラインアップ」では、主な取扱いファンドの手数料率等を一覧化してお示ししております。

「投資信託における主なご提供サービスとお客さまが負担する費用について」

「投資信託ラインアップ」主な取扱いファンド一覧

[illegible][illegible]

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的 K P I）

原則5

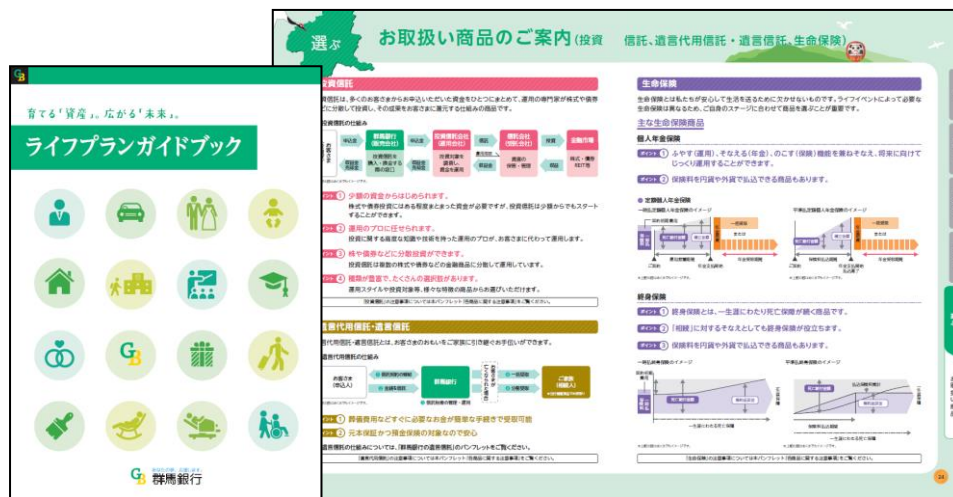
原則6

（4）重要な情報のわかりやすい提供

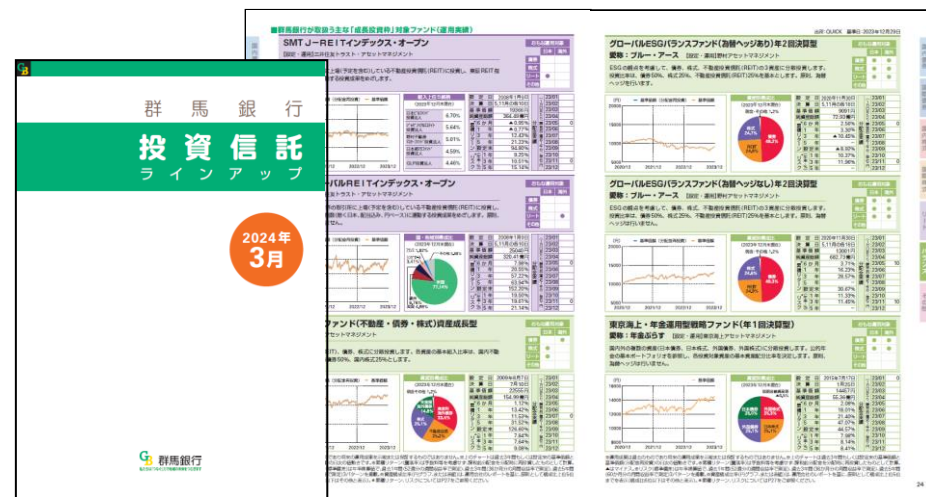
■ アクションプラン

- 商品・サービスの重要な情報については、文字の大きさや色等で目立つように表示するなど、お客さまにわかりやすい資料を作成・提供します。
- 具体的な取組み
 - 投資初心者を含めた幅広い世代のお客さまに、資産形成・運用の必要性に加えて、様々な金融商品の概要や一般的な仕組みをご案内する「ライフプランガイドブック」をご用意しております。
 - 当行が取扱っている投資信託の中から主なファンドの商品概要や運用状況等を一覧化した「投資信託ラインアップ」をご用意しております。
 - 当行HP（ファンドー一覧）上で、気になったファンドのリスク・リターンや手数料等を比較（最大5ファンド）したり、積立投資のシミュレーションをすることができます。
 - インターネットバンキングで気軽に資産運用の状況を確認できる「資産運用診断サービス」をご提供しています。

「ライフプランガイドブック」



「投資信託ラインアップ」



2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的 K P I）

原則5

原則6

「ファンド一覧」の「ファンド比較」「積立投資シミュレーション」

群馬銀行

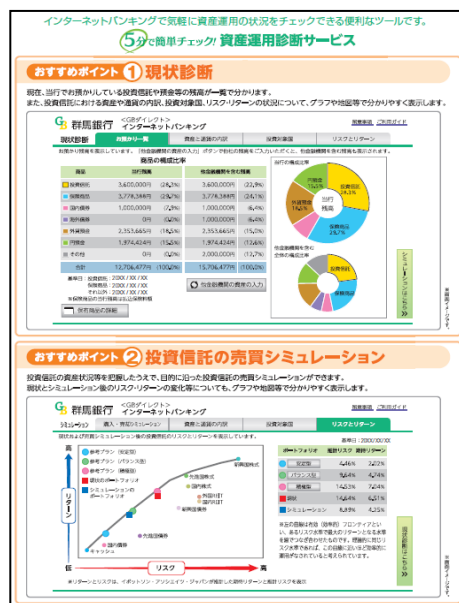
ファンド一覧 > ファンド比較

※最大5ファンド選択できます

ファンド名	投資会社	お気に入り	設定日	運用年数	純資産額	累積リターン1ヵ月	累積リターン3ヵ月	累積リターン6ヵ月	累積リターン1年	累積リターン2年	累積リターン3年	累積リターン5年
① ブランドシックス	スクイアーズン	☐	2017/03/13	5年2ヵ月	617億円	-1.25%	-2.25%	-4.37%	-4.61%	-1.61%	1.13%	3.68%
② 投資のソムリエ	A M - O n e	☐	2012/10/26	9年7ヵ月	5,967億円	-0.86%	-4.02%	-7.96%	-7.15%	-5.64%	0.26%	3.94%
③ グローバルE S G バランスファンド（お替へし） 年2回決算型＜ブルー・アース＞	野村	☐	2020/11/30	1年6ヵ月	785億円	-3.47%	2.98%	-2.79%	4.54%	—	—	—
④ 財産3 分派ファンド（不動産・債券・株式） 資産成長型	日興	☐	2009/08/07	12年9ヵ月	143億円	0.68%	0.46%	-3.53%	-5.27%	11.09%	14.45%	21.74%
⑤ ビター・モルダサセト・アポスターン・ファンド＜クラウド＞	ビクテ	☐	2013/12/12	8年5ヵ月	2,870億円	-0.61%	-0.56%	-4.41%	-3.46%	4.89%	9.74%	10.45%



「資産運用診断サービス」



2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的 K P I）

（4）重要な情報のわかりやすい提供

原則5

原則6

■ アクションプラン

- ・お客さまが投資判断を行う際の必要な情報を提供する場合は、重要情報シートを含む各種資料を利用し、様々な商品・サービスを比較できるように、メリット・デメリットをわかりやすく丁寧に説明します。
- ・商品・サービスを提案する際には、パッケージ化の有無、個別購入の可否について、重要情報シートを活用し説明します。

● 具体的な取組み

- ・「重要情報シート（金融事業者編・個別商品編）」を含む各種資料を利用し、様々な商品・サービスを比較できるように、メリット・デメリットを分かりやすく、丁寧にご説明します。

「重要情報シート（金融事業者編）」

■ 「金融事業者編」の主な記載内容

1. 当行の基本情報
2. 取扱商品
3. 商品ラインアップの考え方
4. 苦情・相談窓口

「重要情報シート（個別商品編）」

■ 「個別商品編」の主な記載内容

1. 商品等の内容
 - ・金融商品の目的・機能
 - ・商品組成に携わる事業者が想定する顧客層
 - ・パッケージ化の有無
2. リスクと運用実績
 - ・損失が生じるリスクの内容
 - ・過去1年間・5年間の収益率※投資信託の場合
3. 費用
 - ・購入時に支払う費用（販売手数料など）
 - ・継続的に支払う費用（信託報酬など）
 - ・運用成果に応じた費用（成功報酬など）
4. 換金・解約の条件
5. 当行の利益とお客さまの利益が反する可能性
6. 租税の概要
7. その他参考情報

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的 K P I）

原則6

（５）お客さまにふさわしい商品・サービスの提供

■ アクションプラン

- ・商品・サービスごとに想定するお客さま像（年代、投資経験等）を明示した上で、お客さまの投資目的やライフプランなどのお考えを丁寧に伺い、ぐんぎん証券とも連携しつつ、お客さまのニーズに合った商品・サービスを提案します。
- ・お客さまにふさわしい商品・サービスの提案が適切に行われているかモニタリングを行い、継続して改善することでお客さまの満足度の維持・向上を図ります。

● 具体的な取組み

- ・お客さまの投資目的や資産運用に関するお考えに適した金融商品をご提案するため、お客さまの投資経験・知識や保有金融資産等について確認させていただくとともに、運用に関するお考え等を伺っております。お客さまへのご提案商品は、これらのヒアリングをもとに絞り込んだ商品群の中から選定しております。
- ・職場という身近な場を通じて、従業員の「NISA」を利用した資産形成を、事業主と群馬銀行がサポートし、福利厚生を増進をはかる制度として、2023年11月より「職場つみたてNISA」を取扱いしております。
- ・お客さま一人ひとりの投資資産の組合せ・売買のタイミング等を投資一任業者へ任せたいニーズに応えるため、2024年2月から「ぐんぎんファンドラップ」の取扱いを開始しました。

「職場つみたてNISA」

[illegible]

つみたて投資の魅力をあきらめず！ つみたて投資に関する3つのポイント

楽

手軽に**少額**、少額投資は、毎月自動的に1万円投じる。
投資の**タイミング**の悩みに**1円**で**定期投資**で**楽**に**定期投資**。
なお**まとまった資金**が**なくても**！**少額から** **資産**に**投資**。

つみたてで**投資**を**始める**なら、**こんなメリットがあるの？**

購入金額をならすことができます。
毎月一定金額一定投資を続ける限り、日本の平均株価が値上がりして定額より多くの株が買えます！

投資額が1万円の場合、1万円を100円株で買えば100株、

つみたて投資の魅力をあきらめず！ つみたて投資に関する3つのポイント

安

つみたてで**NISA**や**つみたてNISA**の**投資**を**始める**なら、**こんなメリットがあるの？**
1. 毎月1万円を100円株で買えば100株、
2. 100円株を1000株で買えば1000株、
3. 1000円株を100株で買えば100株、
4. 10000円株を10株で買えば10株、
5. 100000円株を1株で買えば1株、
6. 1000000円株を0.1株で買えば0.1株、
7. 10000000円株を0.01株で買えば0.01株、
8. 100000000円株を0.001株で買えば0.001株、
9. 1000000000円株を0.0001株で買えば0.0001株、
10. 10000000000円株を0.00001株で買えば0.00001株、
11. 100000000000円株を0.000001株で買えば0.000001株、
12. 1000000000000円株を0.0000001株で買えば0.0000001株、
13. 10000000000000円株を0.00000001株で買えば0.00000001株、
14. 100000000000000円株を0.000000001株で買えば0.000000001株、
15. 1000000000000000円株を0.0000000001株で買えば0.0000000001株、
16. 10000000000000000円株を0.00000000001株で買えば0.00000000001株、
17. 100000000000000000円株を0.000000000001株で買えば0.000000000001株、
18. 1000000000000000000円株を0.0000000000001株で買えば0.0000000000001株、
19. 10000000000000000000円株を0.00000000000001株で買えば0.00000000000001株、
20. 100000000000000000000円株を0.000000000000001株で買えば0.000000000000001株、
21. 1000000000000000000000円株を0.0000000000000001株で買えば0.0000000000000001株、
22. 10000000000000000000000円株を0.00000000000000001株で買えば0.00000000000000001株、
23. 100000000000000000000000円株を0.000000000000000001株で買えば0.000000000000000001株、
24. 1000000000000000000000000円株を0.0000000000000000001株で買えば0.0000000000000000001株、
25. 10000000000000000000000000円株を0.00000000000000000001株で買えば0.00000000000000000001株、
26. 100000000000000000000000000円株を0.000000000000000000001株で買えば0.000000000000000000001株、
27. 1000000000000000000000000000円株を0.0000000000000000000001株で買えば0.0000000000000000000001株、
28. 10000000000000000000000000000円株を0.00000000000000000000001株で買えば0.00000000000000000000001株、
29. 100000000000000000000000000000円株を0.000000000000000000000001株で買えば0.000000000000000000000001株、
30. 1000000000000000000000000000000円株を0.0000000000000000000000001株で買えば0.0000000000000000000000001株、
31. 10000000000000000000000000000000円株を0.00000000000000000000000001株で買えば0.00000000000000000000000001株、
32. 100000000000000000000000000000000円株を0.000000000000000000000000001株で買えば0.000000000000000000000000001株、
33. 1000000000000000000000000000000000円株を0.0000000000000000000000000001株で買えば0.0000000000000000000000000001株、
34. 10000000000000000000000000000000000円株を0.00000000000000000000000000001株で買えば0.00000000000000000000000000001株、
35. 100000000000000000000000000000000000円株を0.000000000000000000000000000001株で買えば0.000000000000000000000000000001株、
36. 1000000000000000000000000000000000000円株を0.0000000000000000000000000000001株で買えば0.0000000000000000000000000000001株、
37. 10000000000000000000000000000000000000円株を0.00000000000000000000000000000001株で買えば0.00000000000000000000000000000001株、
38. 100000000000000000000000000000000000000円株を0.000000000000000000000000000000001株で買えば0.000000000000000000000000000000001株、
39. 1000000000000000000000000000000000000000円株を0.0000000000000000000000000000000001株で買えば0.0000000000000000000000000000000001株、
40. 100円株を0.00000000000000000000000000000000001株で買えば0.00000000000000000000000000000000001株、
41. 1000円株を0.000000000000000000000000000000000001株で買えば0.000000000000000000000000000000000001株、
42. 100円株を0.0000000000000000000000000000000000001株で買えば0.0000000000000000000000000000000000001株、
43. 1000円株を0.00000000000000000000000000000000000001株で買えば0.00000000000000000000000000000000000001株、
44. 100円株を0.000000000000000000000000000000000000001株で買えば0.000000000000000000000000000000000000001株、
45. 1000円株を0.0000000000000000000000000000000000000001株で買えば0.0000000000000000000000000000000000000001株、
46. 100円株を0

「ぐんぎんファンドラップ」



ぐんぎんファンドラップ ご案内

ご利用の組合の口座

G ぐんぎん証券

※ 本 店：〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
 本支店：〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
 〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1

ご利用の組合の口座

G 群馬銀行

※ 本 店：〒370-0001 群馬県高崎市高松町 1-1-1
 本支店：〒370-0001 群馬県高崎市高松町 1-1-1
 〒370-0001 群馬県高崎市高松町 1-1-1

ご利用の口座

ワエルス・スクエア

※ 本 店：〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
 本支店：〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
 〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1

[illegible]

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的 K P I）

原則6

（5）お客さまにふさわしい商品・サービスの提供

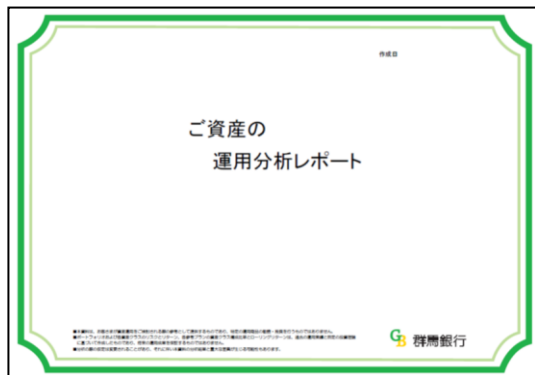
■ アクションプラン

- ・マーケット環境を的確に把握し、お客さまへ情報提供するなどフォローアップを充実させるとともに、マーケットが大きく変化した場合には、タイムリーな情報提供を行います。

● 具体的な取組み

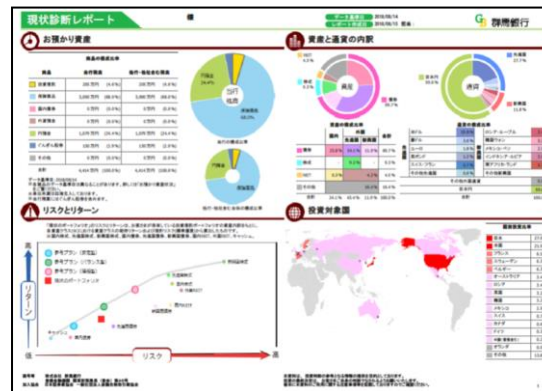
- ・定例的な情報提供（定例フォロー）に加え、投信基準価額の下落時（5%超）には、臨時のフォローなどを実施しております。
- ・お客さま自身の資産全体を把握していただくためのツールとして「ご資産の運用分析レポート」をご用意しております。またこのツールを活用し、資産、リスク・リターン等を切り口としたシミュレーションによるご提案を行っております。
- ・「ご資産の運用分析レポート」は、2024年6月よりぐんぎん証券の資産残高も反映し、グループ全体での資産管理が出来るようになりました。

「ご資産の運用分析レポート」



「ご資産の運用分析レポート」では、ご投資いただいている国・通貨・資産のバランス・ご資産の運用損益状況をご確認いただけます。

また、お客さまの金融知識・投資経験・取引目的・資産状況・リスク許容度・ライフプランやニーズ、目標とする資産額等を十分に把握した上で、「ご資産の運用分析レポート」を活用し、幅広い商品ラインアップの中からお客さま一人ひとりに合った商品を選定し、ご提案します。



2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的 K P I）

原則6

(5) お客さまにふさわしい商品・サービスの提供

● 具体的な取組み

- ・ 投資信託を初めて購入するお客さまや外貨建保険を購入するお客さま、ご高齢のお客さま等に対しては、ご提案内容が適切なものであるか、お客さまにしっかりご理解いただいているか等、より慎重な判断を行ったうえでご契約させていただいております。
- ・ 2024年3月より、外貨建一時払保険提案の際に、以下の項目についてより丁寧な説明を徹底しています。
 - ①他の金融商品との比較説明
 - ②市場価格調整（MVA）の仕組み説明
 - ③目標（ターゲット）到達型保険に関する説明

「比較説明リーフレット」

外貨建商品での資産運用をご検討のお客さまへ				
	外貨預金	外貨建債券	投資信託	外貨建保険
商品の特徴	商品の購入が 確定されるお客さま	● 少額から外貨の投資を始めたい ● 円金への換金しやすいことも重視したい など	● 多様な資産配分は自分で選択し、あとは運用のプロに 任せたい。ISAなど活用したい など	● 保障機能や様々なサービスを活用しながら、円より利率の 高い外貨建てをしたい ● ライフプランに応じた必要な保障を準備したい など
リスク・リターンに 関するご意向	バランス重視	バランス重視	バランス重視	バランス重視
しくみ・特徴	● 日本円を外貨預金に預けて受け入れる際、 ● 一般に、外貨定期預金は固定金利、外貨活期預金は変動 金利	● 国や企業などが発行する債券のうち、購入代金の払い込み や利息・償還金を受け取りすべてが外貨で受け取られる債券 ● 保有期間中の金利と、満期時に元金が償還されることが、 発行元による約束である	● 運用の専門家が会社債や株式など様々な投資先に分けて 投資。運用するしくみの流動性商品 ● 少額投資から多額投資（10万円）まで活用することができ、上り 投資や積立投資などから始める投資が可能な商品	● 保障機能と運用機能をお互いに活用、払い込んだ保険料を 外貨で運用するしくみの保険商品。様々なタイプがあり、 ご自身のライフプランや資産構成などに応じたものを選 択いただけます ● 税制メリット（相続税の非課税、保障料控除等）を活用 できる （※）定期タイプ
主なリスク	為替変動リスク 信用リスク 流動性リスク 金利変動リスク カントリーリスク その他（流動性）リスク	為替変動リスク 信用リスク 流動性リスク 金利変動リスク カントリーリスク その他（流動性）リスク	為替変動リスク 信用リスク 流動性リスク 金利変動リスク カントリーリスク その他（流動性）リスク	為替変動リスク 信用リスク 流動性リスク 金利変動リスク カントリーリスク その他（流動性）リスク
一般的な費用イメージ	一般的に、コスト低	一般的に、コスト低	一般的に、コスト高	一般的に、コスト高
費用	購入・解約時 保有・契約期間中 換金・解約時	購入・解約時 保有・契約期間中 換金・解約時	購入・解約時 保有・契約期間中 換金・解約時	購入・解約時 保有・契約期間中 換金・解約時

「市場価格調整（MVA）リーフレット」

生命保険商品を
ご検討のお客さまへ

市場価格調整って何？

1 市場価格調整とは

生命保険を解約する場合、商品によっては「解約払戻金」が市場金利の変動による影響で増えたり減ったりします。
この仕組みを「市場価格調整」といいます。

(イメージ)

解約日

満了

解約する時

↑ 解約時よりも市場金利が上昇している場合

↓ 解約時よりも市場金利が低下している場合

【市場金利の変動が解約払戻金に影響を与える理由】

一部の生命保険では、米ドル建ての保険なら米国国債等、円建ての保険なら日本国債等と、その通貨の国の債券を中心に運用しています。
保険期間の途中で解約する場合は、運用している債券を売却することになり、売却価格はその時の市場金利により変動します。

(イメージ)

その通貨の国の債券を中心に運用

米ドル → 債券

円 → 債券

解約する場合

債券を売却

15

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的KPI）

原則6

(5) お客さまにふさわしい商品・サービスの提供

■ アクションプラン

- ・これから資産形成を始めようと考えているお客さまや、当行のお取引先の従業員の皆さまに対して、資産形成のお役に立つ情報提供を積極的に行い中長期的な資産形成を支援します。
- 具体的な取組み
 - ・幅広い層のお客さまに対し、金融リテラシーの向上や投資判断に資するセミナー等の情報提供に取り組んでいます。

【お客さま向けセミナー開催回数】

(単位：回)

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
大規模セミナー	0	0	15
休日・夜間・オンラインセミナー	71	143	210
支店長・職域セミナー	1	11	263

- ・お客さまへの情報提供の一環として、お客さま向けセミナーを開催しています。
- ・2023年度は、コロナ禍以降中止していた大規模会場での対面セミナーを実施しました。
- ・また、営業店による、法人の従業員さま向けセミナーも随時開催しています。

■ 開催セミナー例

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的KPI）

原則6

（5）お客さまにふさわしい商品・サービスの提供

■ アクションプラン

- ・ぐんぎんアプリや休日に相談できる個人相談プラザなどお客さまとの接点となる多様なチャネルを整備・拡充し、お客さまの利便性向上を図ります。

「個人相談プラザ」

（店舗画像：個人相談プラザ前橋）



■ 個人相談プラザ取扱商品ラインアップ数（保障性保険）

2024年3月31日現在

カテゴリー	取扱商品数	比率	カテゴリー	取扱商品数	比率
定期保険	4	10.8%	がん保険	2	5.4%
収入保障保険	6	16.2%	特定疾病保険	1	2.7%
終身保険（平準払）	5	13.5%	個人年金保険（平準払）	1	2.7%
介護保険（平準払）	1	2.7%	変額保険	1	2.7%
医療保険	16	43.2%	合計	37	100.0%

※個人相談プラザでは、医療・収入保障・介護保険など保障性保険を中心に取扱しています。

- ・平日の夕方や土日祝日も営業しています。
- ・リスクに対する備えや、お金に関するお悩みを専任スタッフが丁寧にお答えします。
- ・WEBで簡単に事前予約ができますので、スムーズにご相談いただけます。
- ・2024年8月26日に、群馬県外初となる「個人相談プラザ深谷」を開設いたします。

「ぐんぎんアプリ」



- ・個人のお客さま向けバンキングアプリです。
- ・口座残高や明細、入出金の確認はもちろん、振替や振込のお手続きなどスマホひとつでかんたんに日常のお取引ができます。
- ・2023年9月から投資信託の取引が可能となりました。

「ぐんぎん手続きアプリ」



- ・預金やNISA等の口座開設、各種商品のお申込み（デビット・クレジット・カードローン）、各種お手続き（住所変更、電話番号変更、カード再発行）が24時間来店不要でお申込みいただけます。

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的 K P I）

原則2

原則7

（6）人材育成・評価

■ アクションプラン

- ・お客さまへの最適なコンサルティングに関する研修を実施するとともに、専門資格保有者の増強・資格取得支援を行います。
- ・従業員の評価については、お客さまへのわかりやすい情報提供や、お客さまにふさわしい商品・サービスの提案や行動を適切に評価する仕組みを導入します。

● 具体的な取組み

- ・自律的なキャリア形成の実現に向けた自己啓発支援として、F P 1 級の取得を目指す「受験対策セミナー」の開催や「学習動画コンテンツ」を提供し、当該分野におけるスキルアップを支援しています。

【資格取得者数】

（単位：人）

		2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
FP技能士	1級（※1）	136	141	142
	2級（※2）	2,223	2,283	2,337

注：ぐんぎん証券社員との合算

※1 C F P 含む

※2 A F P 含む

お客さまのライフステージに合った最適な商品をご提案するため、従業員に対し専門資格（FP技能士等）の取得を支援するなど、高い専門性と職業倫理を有する行員の育成を図っています。

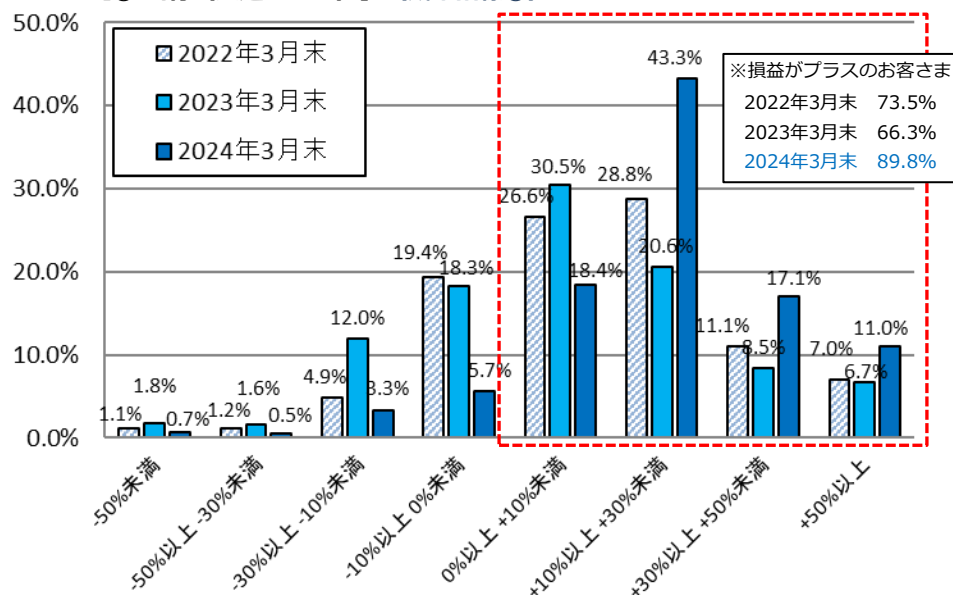
3. 販売会社における比較可能な共通 K P I

(1) 投資信託の比較可能な共通 K P I

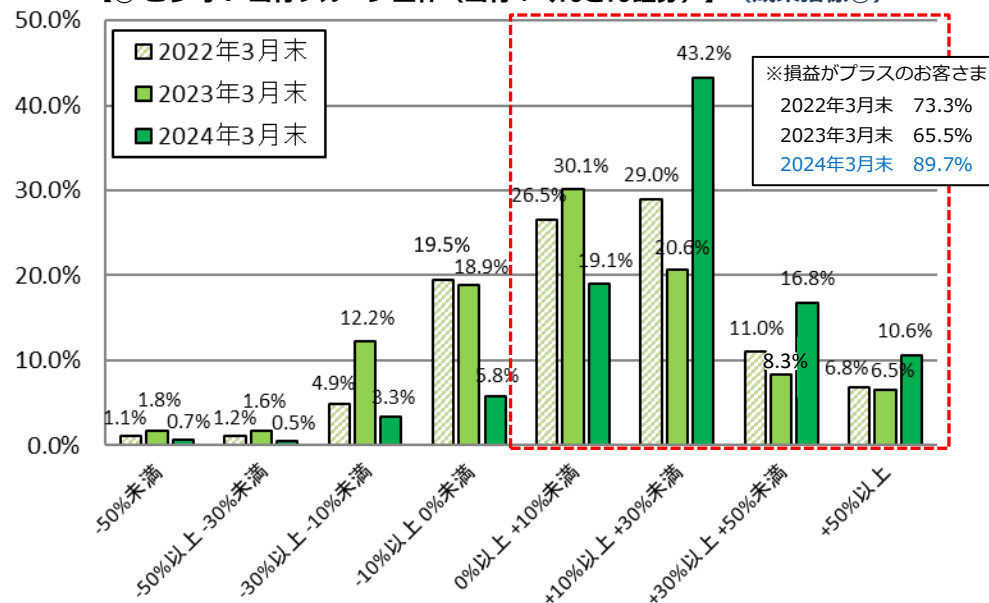
● 投資信託の運用損益別顧客比率

- 投資信託を保有されているお客さまについて、基準日時点の保有投資信託に係るご購入時以降の累積の運用損益（手数料控除後）を算出し、運用損益別にお客さま比率をお示ししております。お客さまが保有されている投資信託について、ご購入時以降どれくらいのリターンが生じているかをご覧ください。
- 米国の利下げ見通しや日本の緩和的な金融環境の継続期待などの影響を受け、幅広い銘柄の基準価額が上昇し、2024年3月末基準で運用損益がプラスになっているお客さまの比率は89.8%（前年比+23.5ポイント）となりました。（成果指標⑬）
- 当行のビジネスモデルは、グループ会社であるぐんぎん証券との銀証連携をベースとしたものであり、ぐんぎん証券とお取引いただいているお客さまは、全て当行とお取引のあるお客さまとなります。こうした観点から、当行グループ全体の「運用損益別顧客比率」についても合わせて公表させていただきます。（成果指標⑭）

【① 当行（共通 K P I）】（成果指標⑬）



【② ご参考：当行グループ全体（当行+ぐんぎん証券）】（成果指標⑭）



※対象となるお客さま：基準日時点で投資信託を保有されている個人のお客さま

※対象商品：基準日時点で対象となるお客さまが保有されている投資信託

※対象となるお取引：①：当行の投資信託口座によるお取引およびぐんぎん証券の金融商品仲介口座によるお取引（仲介取引）

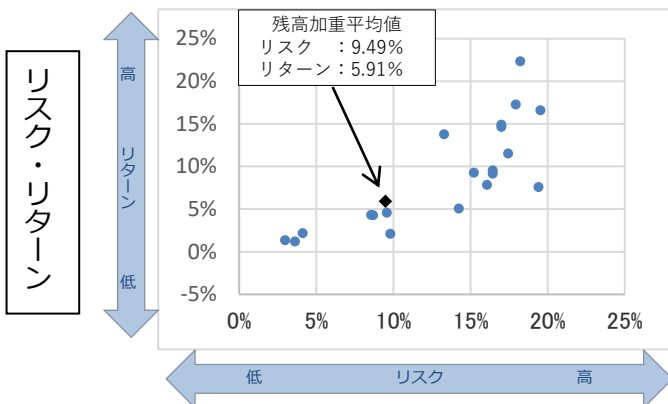
②：上記①+ぐんぎん証券への紹介によるお取引（紹介取引）

3. 販売会社における比較可能な共通 K P I

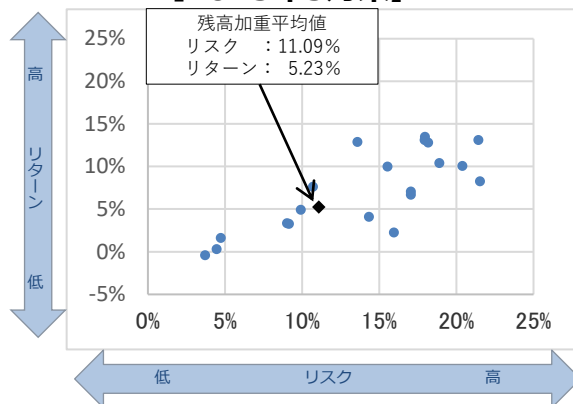
● 投資信託の預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン

- ・ 設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄について、銘柄ごとおよび預り残高加重平均のコストとリターン、リスクとリターンの関係性を比較してお示ししております。
- ・ この指標により、コストに見合ったリターン実績を持つ商品や、リスクに見合ったリターン実績を持つ商品を多くお客さまに提供しているかを確認することができます。
- ・ 2024年3月末時点における残高加重平均したコストは▲0.04%改善し、リスクは1.15%増加したものの、リターンは+5.52%となりました。

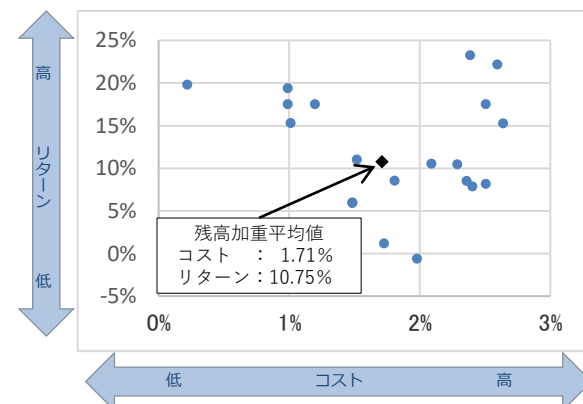
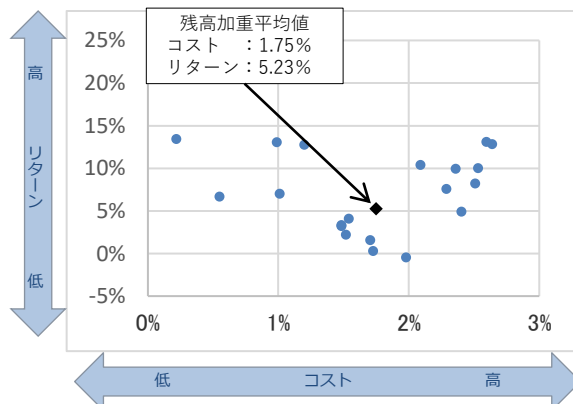
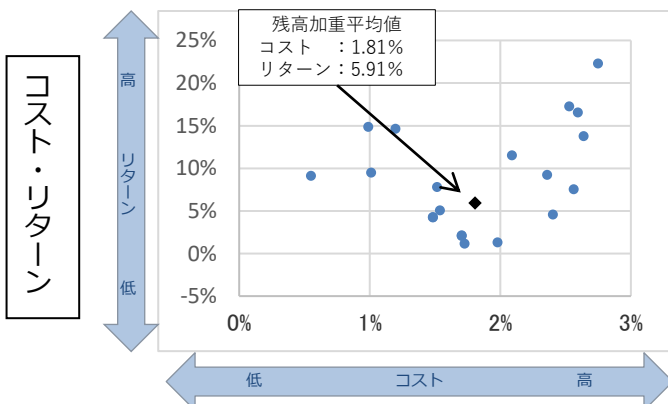
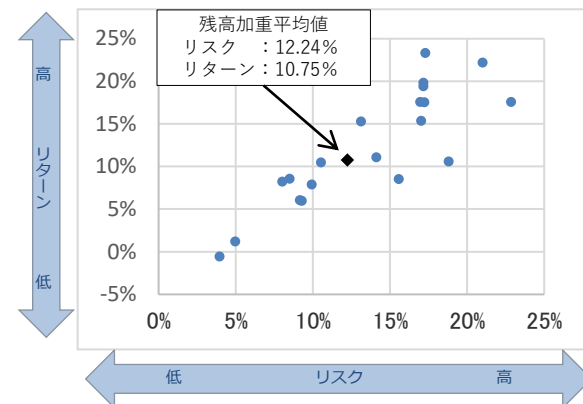
【2022年3月末】



【2023年3月末】



【2024年3月末】



3. 販売会社における比較可能な共通 K P I

【投資信託の預り残高上位 2 0 銘柄】

【2022年3月末】					【2023年3月末】				【2024年3月末】			
順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン	ファンド名	コスト	リスク	リターン	ファンド名	コスト	リスク	リターン
1	投資のソムリエ	2.0%	3.0%	1.3%	投資のソムリエ	2.0%	3.7%	-0.4%	投資のソムリエ	2.0%	4.0%	-0.6%
2	財産 3 分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	1.5%	8.7%	4.3%	財産 3 分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	1.5%	9.2%	3.3%	SMT グローバル株式インデックス・オープン	1.0%	17.2%	19.4%
3	ブレンドシックス	1.7%	3.6%	1.2%	SMT グローバル株式インデックス・オープン	1.0%	18.0%	13.1%	財産 3 分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	1.5%	9.3%	5.9%
4	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	2.4%	15.2%	9.3%	ブレンドシックス	1.7%	4.5%	0.3%	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）	2.6%	13.1%	15.3%
5	SMT グローバル株式インデックス・オープン	1.0%	17.0%	14.9%	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	2.4%	15.5%	10.0%	つみたて先進国株式	0.2%	17.2%	19.8%
6	財産 3 分法ファンド（不動産・債券・株式）資産成長型	1.5%	8.6%	4.3%	財産 3 分法ファンド（不動産・債券・株式）資産成長型	1.5%	9.0%	3.3%	フィデリティ・U S ハイ・イールド・ファンド	2.3%	10.5%	10.5%
7	ひふみプラス	1.5%	16.1%	7.8%	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）	2.6%	13.6%	12.9%	ブレンドシックス	1.7%	5.0%	1.2%
8	インデックスファンド 2 2 5	1.0%	16.4%	9.5%	ひふみプラス	1.5%	16.0%	2.2%	財産 3 分法ファンド（不動産・債券・株式）資産成長型	1.5%	9.2%	6.0%
9	野村インド債券ファンド（毎月分配型）	2.4%	9.6%	4.6%	インデックスファンド 2 2 5	1.0%	17.1%	7.0%	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	2.4%	15.6%	8.5%
10	フィデリティ・U S リート・ファンド B（為替ヘッジなし）	2.1%	17.5%	11.5%	野村インド債券ファンド（毎月分配型）	2.4%	9.9%	4.9%	インデックスファンド 2 2 5	1.0%	17.0%	15.3%
11	日経 2 2 5 ノーロードオープン	0.6%	16.4%	9.1%	SMTAMダウ・ジョーンズ インデックスファンド	1.2%	18.2%	12.8%	ひふみプラス	1.5%	14.1%	11.1%
12	グローバル・ソブリン・オープン（3 ヶ月決算型）	1.7%	4.1%	2.2%	フィデリティ・U S リート・ファンド B（為替ヘッジなし）	2.1%	18.9%	10.4%	米国株式配当貴族（年 4 回決算型）	1.0%	17.0%	17.5%
13	SMTAMダウ・ジョーンズ インデックスファンド	1.2%	17.0%	14.6%	つみたて先進国株式	0.2%	18.0%	13.5%	野村インド債券ファンド（毎月分配型）	2.4%	9.9%	7.9%
14	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）	2.6%	13.3%	13.8%	次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	2.5%	21.5%	8.2%	東京海上・年金運用型戦略ファンド（年 1 回決算型）	1.8%	8.5%	8.6%
15	ニッセイ J - R E I T ファンド（毎月決算型）	1.5%	14.3%	5.1%	フィデリティ・U S ハイ・イールド・ファンド	2.3%	10.7%	7.6%	SMTAMダウ・ジョーンズ インデックスファンド	1.2%	17.2%	17.5%
16	グローバル・ロボティクス株式ファンド（1 年決算型）	2.6%	19.5%	16.6%	グローバル・ソブリン・オープン（3 ヶ月決算型）	1.7%	4.8%	1.6%	次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	2.5%	22.9%	17.6%
17	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン（毎月分配型）	1.7%	9.8%	2.1%	ニッセイ J - R E I T ファンド（毎月決算型）	1.5%	14.4%	4.1%	フィデリティ・U S リート・ファンド B（為替ヘッジなし）	2.1%	18.8%	10.6%
18	netWIN GS テクノロジー株式ファンド B コース（為替ヘッジなし）	2.8%	18.2%	22.3%	グローバル・ロボティクス株式ファンド（1 年決算型）	2.6%	21.5%	13.1%	グローバル・ロボティクス株式ファンド（1 年決算型）	2.6%	21.0%	22.2%
19	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）	2.5%	17.9%	17.3%	日経 2 2 5 ノーロードオープン	0.6%	17.1%	6.7%	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 B コース（為替ヘッジなし）	2.4%	17.3%	23.3%
20	ピクテ新興国インカム株式ファンド（毎月決算型）	2.6%	19.4%	7.6%	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）	2.5%	20.4%	10.0%	野村 PIMCO・世界インカム戦略ファンド B コース	2.5%	8.0%	8.2%
	残高加重平均値	1.81%	9.49%	5.91%	残高加重平均値	1.75%	11.09%	5.23%	残高加重平均値	1.71%	12.24%	10.75%

※ ぐんぎん証券の商品を含めた投資信託の預かり残高上位 2 0 銘柄

3. 販売会社における比較可能な共通KPI

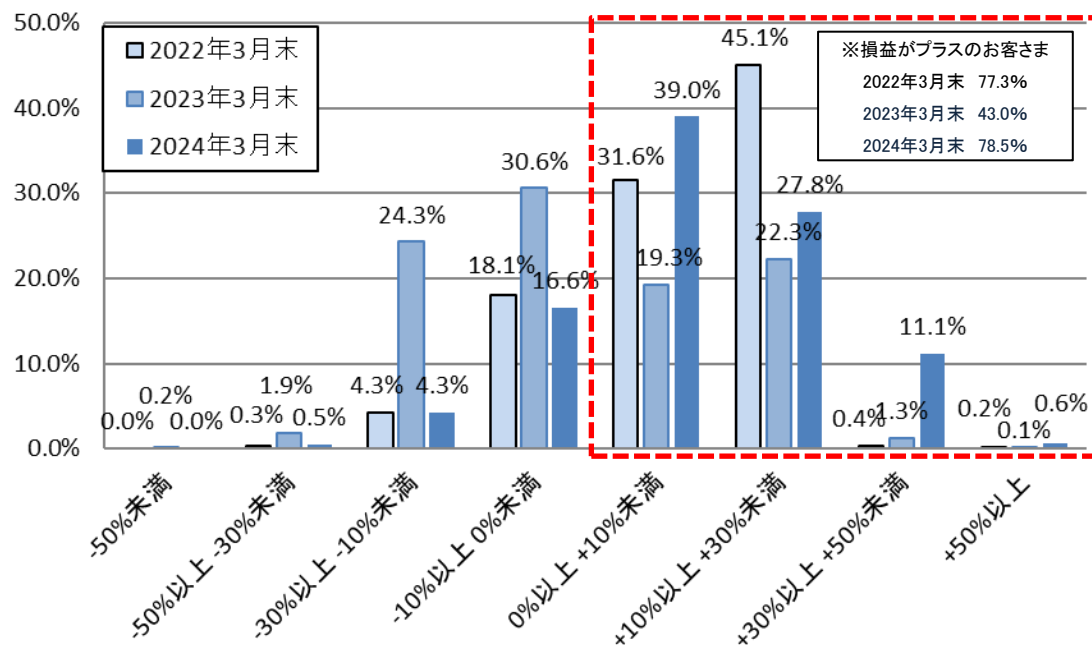
(2) 外貨建保険の比較可能な共通KPI

● 外貨建保険の運用評価別顧客比率

- ・外貨建保険を保有されているお客さまについて、基準日の保有外貨建保険に係るご購入時以降の運用評価（円換算）を算出し、運用評価別にお客さま比率をお示ししております。お客さまが保有されている外貨建保険について、ご購入時以降どれくらいのリターンが生じているかをご覧ください。
- ・米国の金利上昇に伴う円安ドル高の進展にともない解約返戻金額が増加したことにより、2024年3月末基準で運用評価率がプラスになっているお客さまの比率は78.5%（前年比+35.5ポイント）となりました。

（成果指標⑮）

【当行（共通KPI）】（成果指標⑮）



※対象となるお客さま：基準日時点で外貨建保険を保有されている個人のお客さま

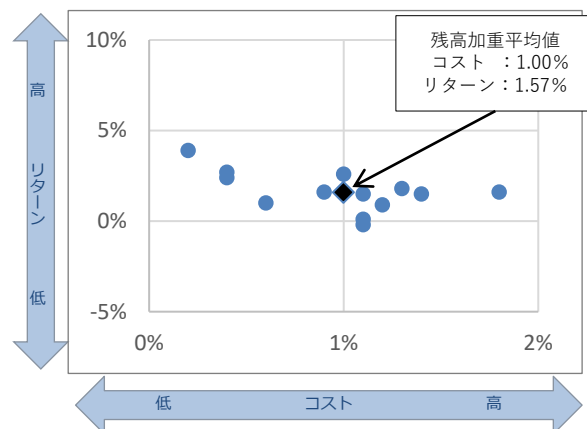
※対象商品：基準日時点で対象となるお客さまが保有されている外貨建保険

3. 販売会社における比較可能な共通 K P I

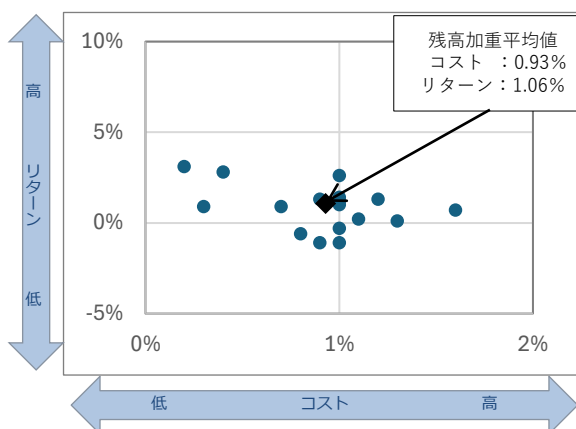
● 外貨建保険の銘柄別のコスト・リターン

- ・基準日に5年以上保有している外貨建保険の各銘柄（最大20銘柄）について、平均コストと平均リターンの関係をお示ししております。
- ・この指標により、コストに見合ったリターン実績を持つ商品を多くお客さまに提供しているかを確認することができます。

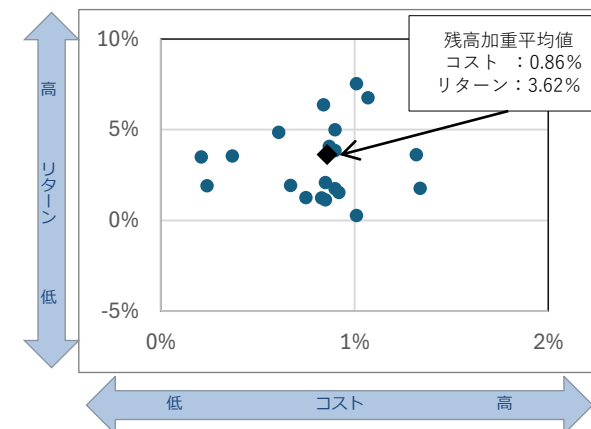
【2022年3月末】



【2023年3月末】



【2024年3月末】



- 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。
- 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

※コスト：各契約の代理店手数料率を契約期間で年率換算したものを一時払保険料で加重平均 ※リターン：解約返戻金等の増加率を年率換算したものを一時払保険料で加重平均

3. 販売会社における比較可能な共通 K P I

【外貨建保険の上位銘柄】

【2022年3月末】

順位	銘柄名	コスト	リターン
1	プレミアレシーブ	0.9%	1.6%
2	ロングドリーム G O L D	1.1%	1.5%
3	プレミアジャンプ・年金	1.2%	0.9%
4	ビー ウィズ ユー プラス	1.0%	2.6%
5	みらい、そだてる	0.6%	1.0%
6	プレミアジャンプ	1.1%	-0.2%
7	プレミアジャンプ2・年金	1.4%	1.5%
8	アテナ2	0.4%	2.4%
9	アテナ	0.2%	3.9%
10	プレミアジャンプ2・終身	1.1%	0.1%
11	プレミアジャンプ・終身	1.3%	1.8%
12	ビーウィズユー	0.4%	2.7%
13	デュアルドリーム	1.8%	1.6%
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
	残高加重平均値	1.00%	1.57%

【2023年3月末】

順位	銘柄名	コスト	リターン
1	プレミアレシーブ	0.9%	1.3%
2	ロングドリームGOLD	1.0%	1.2%
3	ふるはーとJロードグローバル	1.0%	2.6%
4	ビー ウィズユー プラス	0.9%	-1.1%
5	プレミアプレゼント	1.0%	1.4%
6	やさしさ、つなぐ	0.8%	-0.6%
7	みらい、そだてる	0.7%	0.9%
8	プレミアジャンプ・年金	1.0%	1.0%
9	プレミアジャンプ	1.0%	-0.3%
10	プレミアジャンプ2・終身	1.0%	-1.1%
11	アテナ	0.2%	3.1%
12	アテナ2	0.3%	0.9%
13	プレミアジャンプ2・年金	1.2%	1.3%
14	デュアルドリーム	1.6%	0.7%
15	プレミアジャンプ・終身	1.1%	0.2%
16	プレミアジャンプ3・年金	1.3%	0.1%
17	ビーウィズユー	0.4%	2.8%
18			
19			
20			
	残高加重平均値	0.93%	1.06%

【2024年3月末】

順位	銘柄名	コスト	リターン
1	プレミアレシーブ	0.87%	4.08%
2	プレミアプレゼント	0.90%	3.86%
3	ふるはーとJロードグローバル	0.90%	5.00%
4	やさしさ、つなぐ	0.75%	1.26%
5	ビー ウィズ ユー プラス	0.83%	1.25%
6	ロングドリーム G O L D	0.90%	1.75%
7	ロングドリーム G O L D 2	1.07%	6.77%
8	みらい、そだてる	0.61%	4.87%
9	エブプラス米	0.84%	6.39%
10	たのしみグローバル	1.01%	7.55%
11	生プレワールド4	0.67%	1.94%
12	プレミアジャンプ・年金	0.85%	2.09%
13	プレミアジャンプ	0.85%	1.14%
14	アテナ	0.21%	3.50%
15	アテナ2	0.24%	1.92%
16	あしたの、よろこび	1.32%	3.62%
17	デュアルドリーム	1.34%	1.78%
18	プレミアジャンプ・終身	0.92%	1.55%
19	プレミアジャンプ2・終身	1.01%	0.28%
20	ビーウィズユー	0.37%	3.56%
	残高加重平均値	0.86%	3.62%

※コスト：各契約の代理店手数料率を契約期間で年率換算したものを一時払保険料で加重平均 ※リターン：解約返戻金等の増加率を年率換算したものを一時払保険料で加重平均

【参考】「顧客本位の業務運営に関する原則」と「取組状況」との対応関係

群馬銀行グループは企業理念やパーパスに基づき、「お客さまの最善の利益」実現のため、以下の取組みを実践しております。
当行の取組状況の項目と本原則の対応関係は以下のとおりとなります。

当行の取組状況	原則該当番号
1. お客さまの最善の利益の実現	原則2・7
2. お客さまのお役に立つ商品・サービスの選定	原則3
3. 手数料等の透明性向上	原則4
4. 重要な情報のわかりやすい提供	原則5・6
5. お客さまにふさわしい商品・サービスの提供	原則6
6. 人材育成・評価	原則2・7

